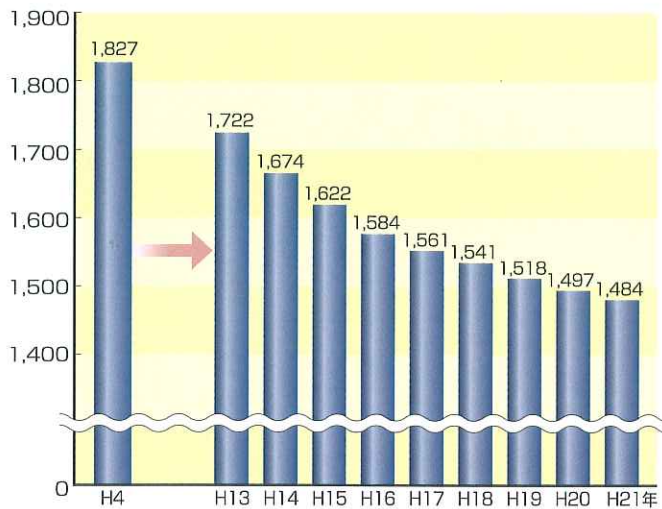


健康保険組合の財政状況

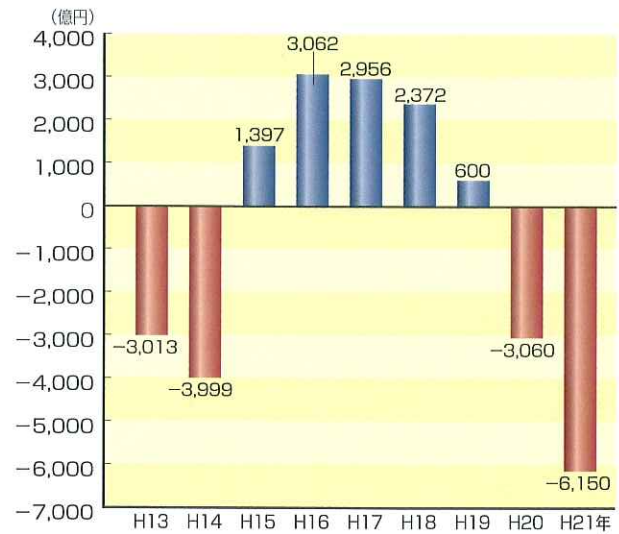
(平成21年11月25日)

健保組合数の推移



(注) 平成20年度以前は年度末、21年度は10月1日現在の数値である。健保組合数のピークは平成4年の1,827組合。

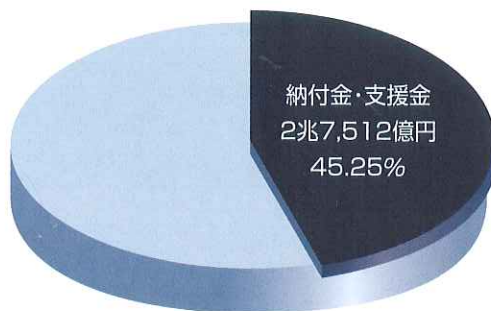
経常収支状況の推移



(注) 平成13年～19年度までは決算、20年度は決算見込み、21年度は予算の数値である。

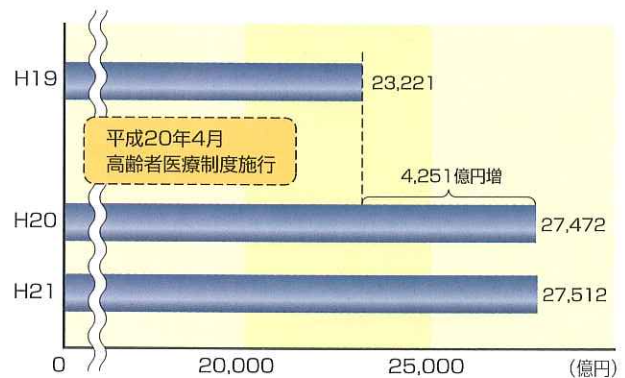
保険料収入に対する納付金・支援金の割合

(平成21年度予算)



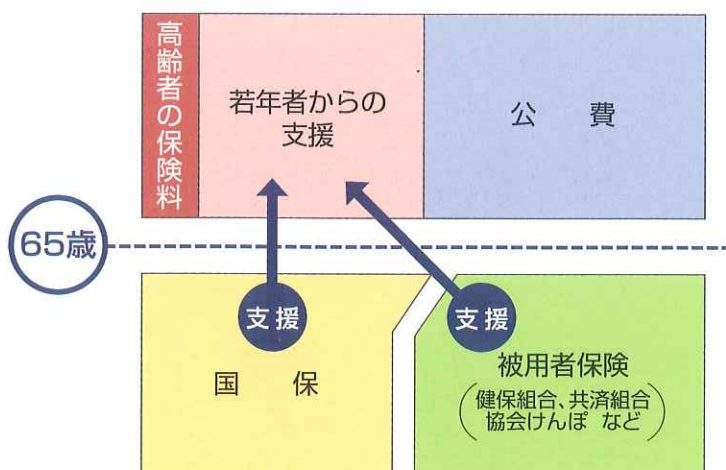
保険料収入 6兆798億円

19年度、20年度、21年度の拠出金の比較



(注) 平成19年度は決算、20年度は決算見込み、21年度は予算の数値である。

健保連が提案する高齢者医療制度



制度の特徴

前期・後期の区分をなくし、65歳以上の高齢者を対象に一元的な運用を行う別建ての制度

- 患者一部負担を除く医療費について、5割を目途に公費を投入する。
- それ以外の5割部分は、高齢者の保険料と若年者の支援により賄う。
- 若年者からの支援は、被用者保険と国保の若年者数で按分し、被用者保険では、公費投入を前提に負担能力に見合ったものとする。